



近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	配布日時	平成27年6月12日 14時00分
資料配布		

件名	<p>紀勢自動車道（田辺～すさみ） 7月12日（日） 南紀田辺IC～南紀白浜ICが開通します！ ～夏の観光シーズンに大きな効果を期待～</p>
----	---

概要	<p>○紀勢自動車道（南紀田辺IC～南紀白浜IC間 延長：14km）が、 <u>平成27年7月12日（日）15時に開通</u>します。</p> <p>○残る南紀白浜IC～すさみ南IC間 延長：24kmについても、引き続き紀の国わかやま国体までの開通を目指して整備を進めていきます。</p> <p>○開通に先立ち、地元関係者の方々をお招きし、開通式典を <u>平成27年7月12日（日）10時00分</u>より開催致します。</p> <p>○開通式典の詳細については、後日お知らせします。</p> <p><u>主な整備効果</u></p> <p>■「命の道」として、災害時の復旧支援や代替機能が期待されます。</p> <p>■観光レジャーの活性化により、地域経済の好循環が期待されます。</p>
----	--

取り扱い	—
------	---

配布場所	大手前記者クラブ 近畿建設記者クラブ 和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 田辺記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 副 所 長 吉村 英二 調査第二課長 小川 裕樹 TEL 0739-22-4564（代表）
------	--

きせい たなべ
紀勢自動車道(田辺～すさみ)
なんきたなべ なんきしらはま
(南紀田辺IC～南紀白浜IC)の開通について

【事業概要】

紀勢自動車道(田辺～すさみ)は、近畿自動車道紀勢線の一部を担う延長38kmの国土開発幹線自動車道です。

本道路は京阪神と紀伊半島の各都市を結び、輸送時間の短縮や、一般道の混雑緩和を図り、地域の産業、経済、文化、観光の振興と発展に寄与することを目的とした道路です。

この度、紀勢自動車道(田辺～すさみ)の南紀田辺IC～南紀白浜IC(延長:14km)が、夏の観光シーズンにあわせ、開通することになりました。

開通に先立ち、地元関係者の方々をお招きし、開通式典を平成27年7月12日(日)10時00分より、開催致します。

{

開通日時：平成27年7月12日(日)15時00分
 開通区間：南紀田辺IC～南紀白浜IC
 延長：14km

}

なお、残る南紀白浜IC～すさみ南IC(延長:24km)については、「紀の国わかやま国体」が開催される平成27年9月の開通を目指し、引き続き事業を進めてまいります。

【路線概要】



【沿線の主なイベント情報】

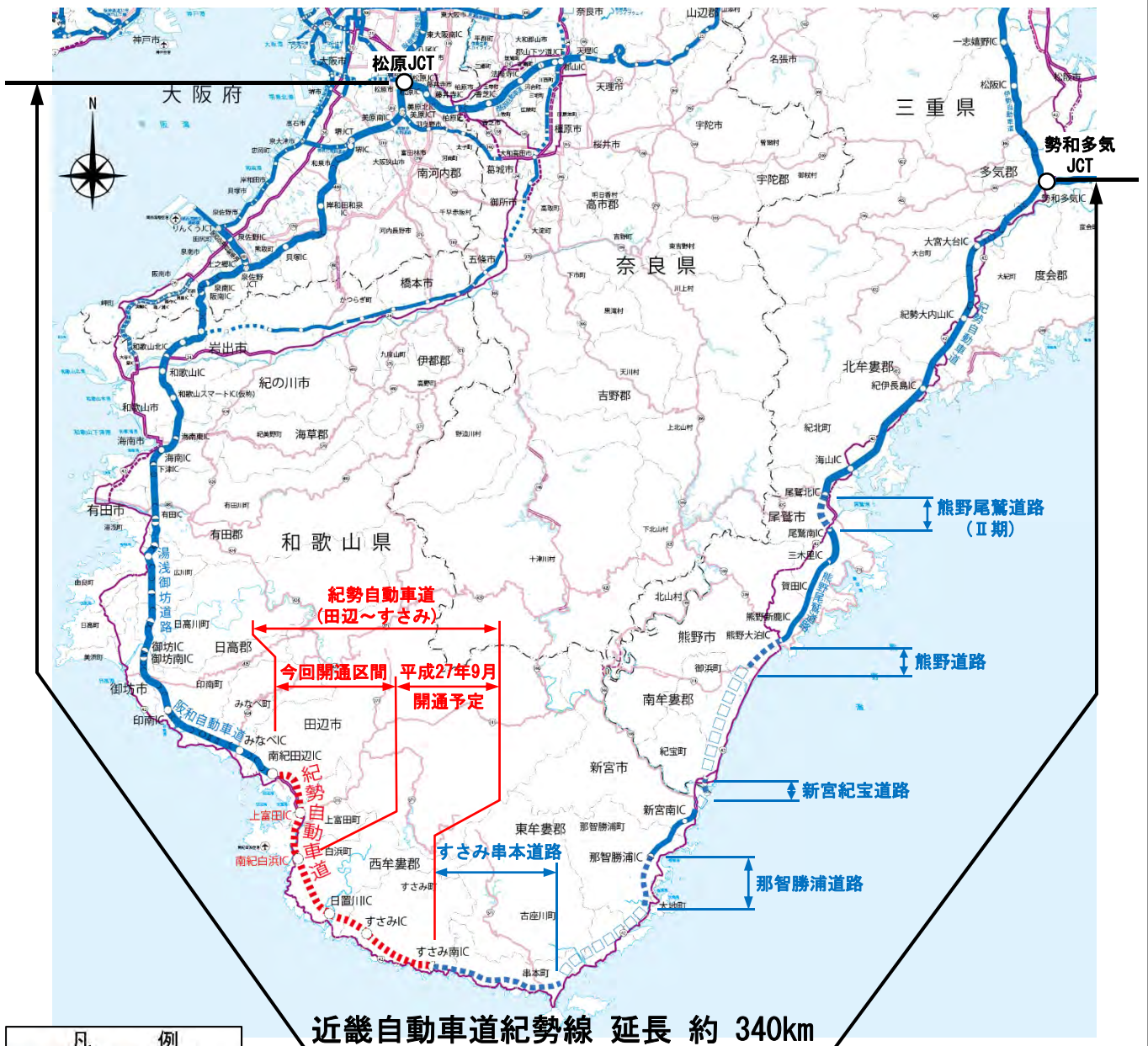
- | | | |
|---|--|---|
| <p>7月12日(日)
 7月18日～8月22日
 7月18日～8月23日
 7月24・25日
 7月30日(木)
 8月10日(月)
 8月26日～30日</p> | <p>紀勢自動車道(南紀田辺IC～南紀白浜IC)開通
 キャンドルイルミネーション
 メッセージ花火
 田辺祭
 白浜花火フェスティバル
 白浜花火大会
 熊野水軍埋蔵金探し</p> | <p>【白浜町】 ※各土曜日
 【白浜町】 ※7/30, 8/1, 8/10は除く
 【田辺市】
 【白浜町】
 【白浜町】
 【白浜町】</p> |
|---|--|---|

近畿自動車道紀勢線

■近畿自動車道紀勢線の概要

近畿自動車道紀勢線は、大阪府松原市を起点に、三重県多気郡多気町に至る延長約340kmの国土開発幹線自動車道です。

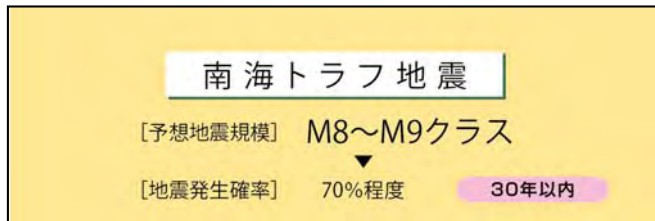
本道路は京阪神と紀伊半島の各都市を結び、輸送時間の短縮や国道42号の混雑緩和を図り、地域の産業、経済、文化、観光の振興と発展に寄与することを目的とする道路です。



凡 例	
— (Blue double line) —	開通済路線
— (Blue dashed line) —	事業中
— (Blue dotted line) —	調査中
— (Blue dashed line) —	国道

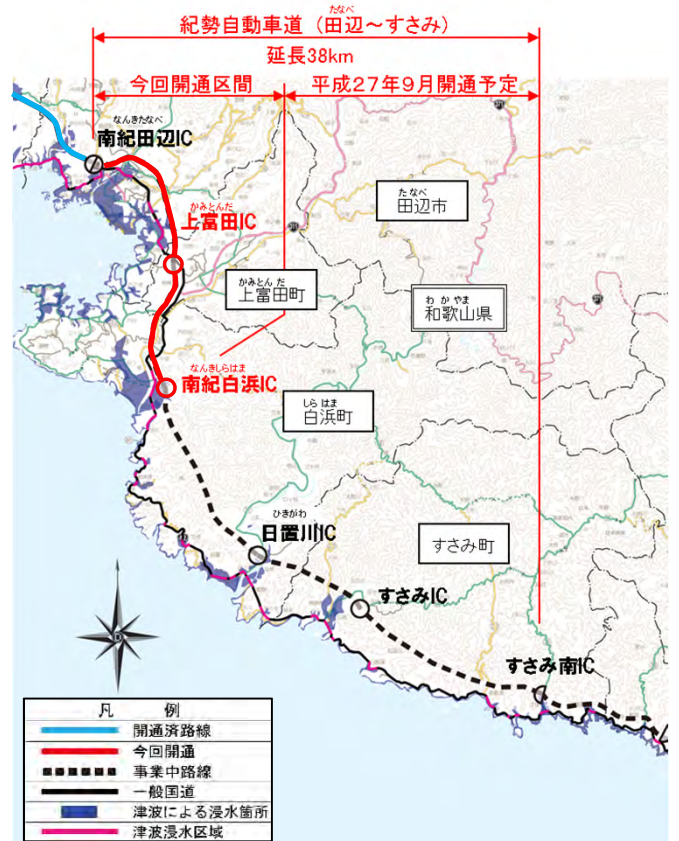
- ◇南海トラフ地震が今後30年以内に発生する確率は70%程度
- ◇国道42号は南海トラフ巨大地震時に、半分の区間で津波による浸水が想定。
- ◇紀勢自動車道(田辺～すさみ)が整備されることにより、紀伊半島の「くしの歯の根本」となり、救急車等の緊急車両の迅速な救助・復旧活動を支援。

●南海トラフ地震の予想規模と発生確率



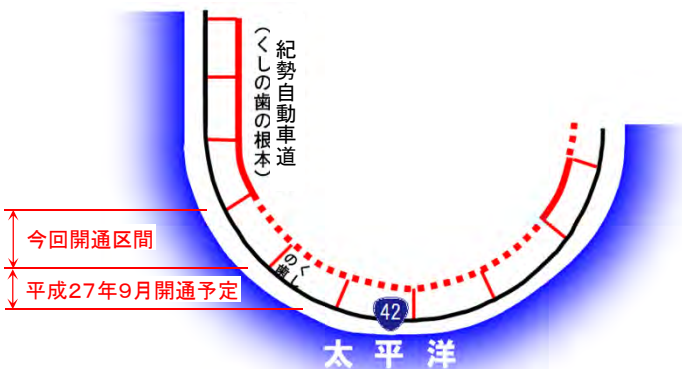
(資料：文部科学省 地震調査研究推進本部 発表資料 平成26年1月)

●津波による浸水予測図

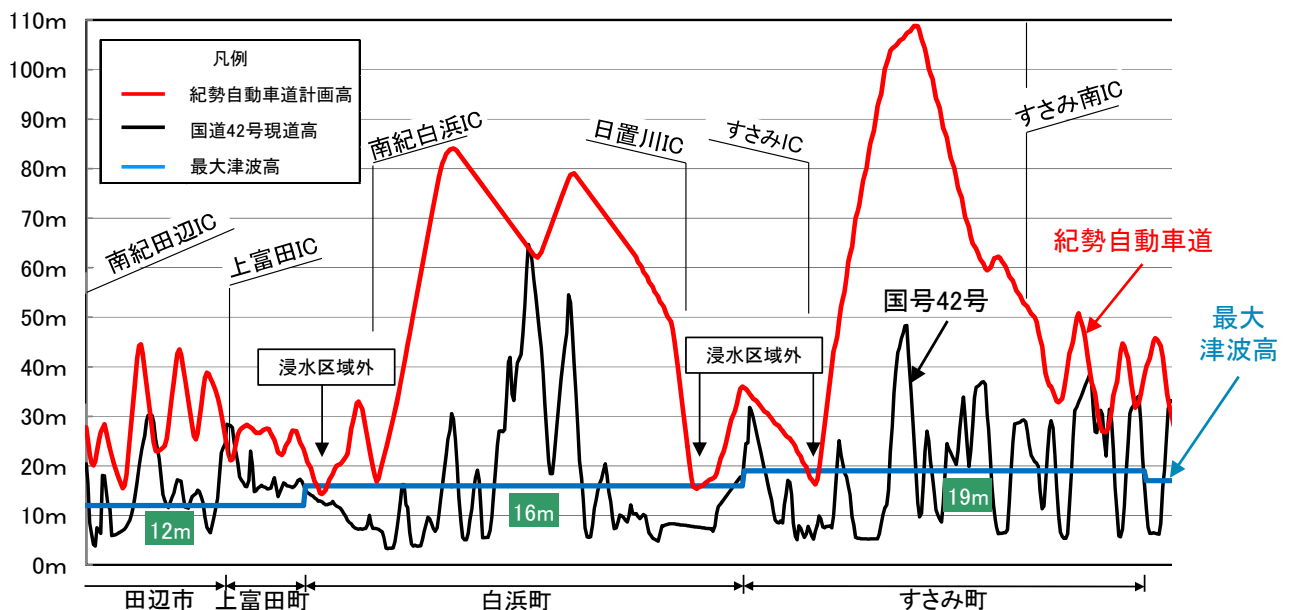


(資料：南海トラフの巨大地震による浸水想定 和歌山県 平成25年3月、紀南河川国道事務所調査 平成25年3月)

●くしの歯のイメージ

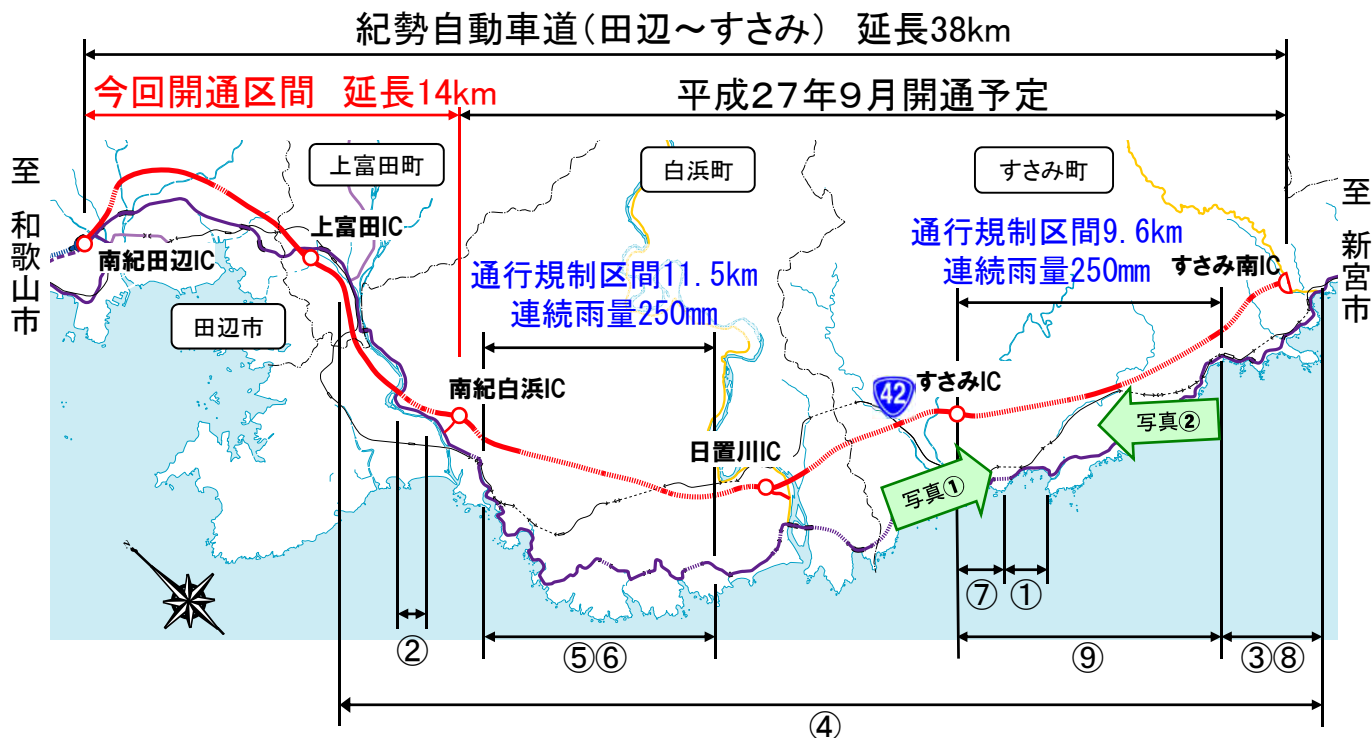


●津波に強い紀勢自動車道



(資料：南海トラフの巨大地震による浸水想定 和歌山県 平成25年3月、紀南河川国道事務所調査 平成26年8月)

- ◇紀伊半島南部の幹線道路は国道42号しかなく、被災により孤立地域の発生が懸念。
- ◇本路線の現道区間である国道42号(約50km)では越波、大雨及び土砂崩落による通行規制を過去10年間で49回実施。(うち全面通行止めは9回)
- ◇紀勢自動車道(田辺～すさみ)の整備により、代替ルートが確保され、災害時の信頼性が格段に向上。



●過去10年間の全面通行止回数

番号	実施日	規制区間	規制原因	規制時間
①	H16.10.20	すさみ町周参見	越波	1時間
②	H21.08.09	白浜町十九洲	倒木	3時間
③	H21.10.08	すさみ町江住	越波	3時間
④	H23.03.11	新宮市～上富田町	津波	23時間
⑤	H23.07.20	白浜町志原～白浜町富田	規制雨量	16時間
⑥	H23.09.03	白浜町志原～白浜町富田	規制雨量	54時間
⑦	H24.06.19	すさみ町口和深	越波	9時間
⑧	H24.09.30	すさみ町江住	越波	2時間
⑨	H25.09.16	すさみ町見老津～すさみ町周参見	規制雨量	5時間
合計				116時間

●越波状況(すさみ町口和深地区)



H16年10月撮影



H23年9月撮影

地域の観光レジャー活性化に寄与！

- ◇高速道路の延伸により移動時間が短縮し、大都市圏からのアクセス性が向上。
- ◇多くの観光資源を抱える紀南地方がより身近になることで、観光・レジャー施設などの地域活性化に寄与。
- ◇これまでの高速道路開通により紀南地方への観光客数や観光消費額が増加。
- ◇今回の開通により、さらなる観光レジャーの活性化・地域経済の好循環に期待。

①白良浜(白浜町)



②アドベンチャーワールド(白浜町)



③稲積岩(すさみ町) ～夕日ビュースポット～

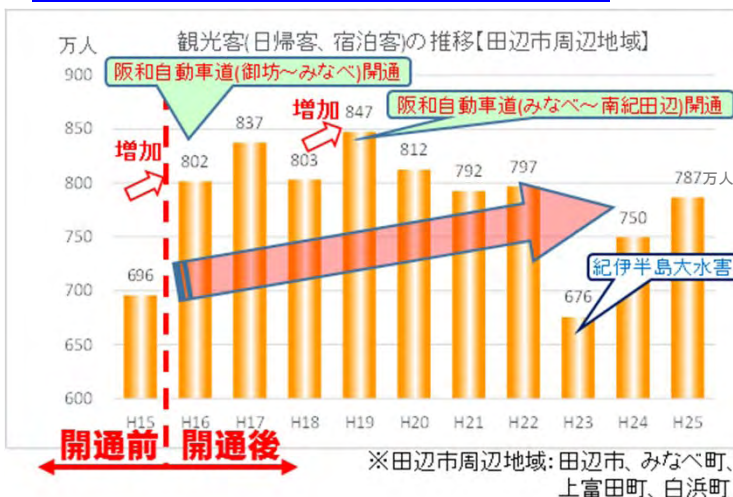


④熊野古道(紀伊山地)



H15.12 開通
H19.11 開通
今回開通区間
平成27年9月開通予定

●高速道路の開通と共に観光客が増加



●高速道路の開通と共に観光消費額が増加

年	高速道路開通済区間	アクセス時間※1 (大阪市～白浜町)	日帰り客1人当たり 観光消費額※2
H14	松原JCT～御坊IC	4:06	4,154円
	約27kmの延伸	往復約3時間の短縮	約1.8倍
H20	松原JCT～南紀田辺IC	2:33	7,646円
	約14kmの延伸	白良地域の混雑緩和 アクセス性向上	更なる増加に期待
H27	松原JCT～南紀白浜IC		

※1) アクセス時間: 【御坊IC～南紀田辺IC開通前】H17道路交通センサスより算出
【御坊IC～南紀田辺IC開通後】H22道路交通センサスより算出

※2) 観光消費額: 和歌山県観光統計調査報告書(H21.3)

地域の交通混雑緩和に期待！

- ◇ゴールデンウィークや夏期の観光シーズンに、南紀田辺IC～白浜市街間に交通が集中し 田鶴交差点や主要地方道南紀白浜空港線では渋滞が発生。
- ◇紀勢自動車道 南紀田辺IC～南紀白浜IC間の開通により、交通が分散し混雑・渋滞が緩和、観光地へのアクセス性向上に期待。

●交通の分散により混雑の緩和が期待



■白浜方面への渋滞
・約900mの渋滞が発生
(H26.5.5 12:40 最大890m)



■田辺方面への渋滞
・約2,400mの渋滞が発生
(H26.5.5 17:40 最大2,350m)

